

映画上映イベント

灯籠流し Paper Lanterns

監督：バリー・フレッシュット/プロデューサー：クリアー斎藤信子



2026.10.18 14:00-16:15

(静岡大学静岡キャンパス 人文社会科学部E棟201)

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

1945年8月6日、広島の実爆により命を落とした12人の米兵捕虜の存在を、当時8歳で被爆した森重昭は長年にわたり追いつけた。彼は歴史家として、誰にも知られることのなかった彼らの足跡を辿り、戦争が生んだ「傷」と向き合いつけた。森の熱意はやがて国境を越え、広島からアメリカの遺族にまでその物語を届ける。戦争という闇の中で真実を求め続けた森と、原爆の犠牲となった米兵たちの物語は、灯籠の光に照らされ静かに語り継がれる。

主催

静岡大学人文社会科学部

協力

静岡大学国際連携推進機構 国際交流ラウンジ

映画『灯籠流し Paper Lanterns』上映会およびトークイベントを開催いたします。ぜひご参加ください。なお、本イベントは、クロス・カルチュラル・コミュニケーションズ創設者・プレジデントであり、『灯籠流し Paper Lanterns』のプロデューサーであるクリアリー斎藤信子氏のご支援により実現いたしました。

- ・日時：2026年10月18日（日） 14:00-16:15
- ・会場：静岡大学静岡キャンパス 人文社会科学部E棟201
- ・参加費：無料
- ・お申込み：<https://peatix.com/event/5194729>



プログラム

- 14:00- 開会・主催者挨拶
灯籠流し Paper Lanterns』プロデューサー・トーク
クリアリー斎藤信子 氏
- 14:20-15:20 映画『灯籠流し Paper Lanterns』上映
- 15:25- スペシャルトークセッション
・ゲスト クリアリー斎藤 信子 氏
・静岡大学 日詰 一幸 学長
・静岡大学人文社会科学部言語文化学科 安永 愛 教授
閉会挨拶 静岡大学人文社会科学部 堀 博文 学部長

※進行状況により時間が前後する場合がございます。映画上映後に小休憩を挟みます。

<登壇者>



▶ ゲスト：クリアリー斎藤信子 氏

映画『灯籠流し Paper Lanterns』プロデューサー。
日本政府より2022年旭日単光章受賞。
文化・芸術・ビジネスを通じて長年日米交流に尽力し国連軍縮研究所(UNIDIR)や世界貿易機関(WTO)等から受賞。全米日米協会連合会(NAJAS)、ジャパソサエティー(JSNC,JSB)から表彰。



▶ 静岡大学 日詰 一幸 学長

専門は行政学・地方自治論・NPO論。日米の市民参加のあり方や、アメリカにおける住民参加・NPO活動なども深く研究。



▶ 静岡大学人文社会科学部言語文化学科 安永 愛 教授

広島市出身、フランス文学専攻。
2023年より、静岡大学ピアノとウェルビーイング研究所長。

<司会>

静岡大学人文社会科学部法学科教授 米谷 壽代

【お問合せ】
静岡大学人文社会科学部
教授 米谷 壽代 E-mail:maitani.hisayo@shizuoka.ac.jp
教授 安永 愛 E-maii:yasunaga.ai@shizuoka.ac.jp